

市教委交渉や校長会懇談を 通して、こんなことを 実現させてきました

小牧市教労は、小牧市公平委員会（労働組合や市の職員の権利を守るために設置されている市の行政機構）に登録された労働組合です。したがって、市との団体交渉や校長先生と交渉する権利が保障されています。交渉を申し込めば拒否することはできません。ここで確認されたことは守らなければなりません。

ちなみに、小牧教組は結成以来「申し入れ」や「懇談会」は数多く開いていますが、労働組合のいのちも言うべき「団体交渉」---対等の立場で話し合い、そこでの確認事項の実施が義務づけられている---は、一度もおこなっていませんでした。

そのことも私たちが新たに小牧市教労を結成した大きな理由のひとつです。

1 超過勤務解消のとりくみ

- ・ 教職員対象の労働安全衛生要綱の策定
- ・ 勤務時間の割り振り簿の整備
- ・ 泊を伴う行事における勤務の割り振り表の作成要求
- ・ 「長時間労働による健康障害防止のための医師の面接指導実施要綱」の策定
- ・ 在校時間記録の実施

2 職場環境の改善

- ・ 全教室に暖房設備設置
「労働安全衛生法」の運用基準では、10℃以下になる部屋は暖房設備を設置すべきとなっていることを示し、追求しました。その結果、

県下でも最高のガス暖房設備が整いました。

- ・ 扇風機の設置
- ・ 健康診断の市民病院での夏休み実施
- ・ オプション検診の実現
- ・ 50人以上の職場に「校内衛生委員会」の設置

3 父母負担軽減を実現

全国都道府県教育長会議の指針、「子ども個人の物になるもの以外は公費負担」の原則を守り、消耗品などは父母負担にさせないことを確認しました。

4 教務・校務の中間管理職的扱いの是正

校務主任・教務主任は中間管理職ではなく、学年主任と同格であることを認めさせました。

毎年、各校の授業持ち時間数調査をし、機関紙で公表してきました。その結果、多くの学校で教頭・校務・教務の担当授業数を増やし、担任の負担を軽くさせることができました。

5 旅費関係帳簿を公開させ、研修の機会均等に向け改善

- ・ 校長会と話し合い、旅費帳簿の公開を実現し、市教労で毎年帳簿を検討し、用途の改善を提起してきました。
- ・ 家庭訪問に旅費をつけさせました。

6 教育的に疑義の多いことをチェック

- ・ 体力テストの低学年廃止
- ・ 副教材「作文の広場」の押しつけ阻止

7 希望と納得の人事慣行の実現と学閥優先人事の是正

「人事面接の実施・意向の打診」などの徹底を県教委や市教委に申し入れました。

その結果、「不意打ち人事はしない」「希望と納得を尊重する」ことが確約されています。



これからの運動

在校時間記録に基づき勤務の割り振りを適正に行わせ、時間外労働をなくす運動を進めます。

職員定期健康診断の充実と50人未満の職場における「校内衛生委員会」の設置を求めていきます。

憲法を守り、子どもたちが未来に夢をもてるような教育をめざして運動をすすめます。

賃金や退職手当削減を阻止する運動に取り組みます。

教職員評価制度に反対し、協力と共同の職場づくりをめざします。

独りで解決できない困難にぶつかったときは
迷わず小牧市教労に！